

**USER'S** 

MANUAL

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

### 使用前に必ずお読みください

本書の目的

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しく お使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大 切に保管していただきますようお願いいたします。

ご注意

- 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第3者 による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることが あります。
- ・輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ・本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

著作権等

- 本書に関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。プラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- 本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落 があった場合もプラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負 わないものとします。
- 本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- ・本書および記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。 記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

User's Manual Version 1.0 No.PMN-04-11-ST-SW-0208G

## 本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧いただき必ずお 守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」 などが発生する場合があります。

これによって本製品を利用される方が負傷されたり死亡につながる恐れ があります。また、万一**「発火」「発煙」「溶解」**などが発生した場合には 速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するよう お願いいたします。

### ▲ 警告

■ 設置及び保管に関して

動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。
 範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで本製品をご利用にならないでください。

本製品が加熱することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障な どの原因となる恐れがあります。

- ・温度変化の激しい場所で本製品をご利用にならないでください。 動作範囲内の温度であっても温度変化が激しい場所でご利用することで、結露 などが原因で感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因と なる恐れがあります。
- ・本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。 本製品に液体がこぼれることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、 故障などの原因となる恐れがあります。
- ・コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは取り除いてください。
- コンピュータの取り付け口に異物が混入した状態で本製品を取り付けることで、 感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあり ます。

・本製品を分解、改造しないでください。

本製品を分解または改造することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作 動、故障などの原因となる恐れがあります。また改造は法律で禁止されています。

## 目次

本製品を安全にご利用いただくために
第1章       はじめに       4         1. 概要       4         2. 特長       5         3. 包装内容の確認       6         4. 各部の名称       7
第2章       インストレーション       10         1. 設置場所について       10         2. 本製品の設置       11         3. 電源ケーブルの接続       14         4. ネットワーク機器と本製品の接続       15
第3章 スイッチの管理 1. 設定ページの開き方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
第4章       設定メニュー         1. 管理エージェントのアクセス方法       41         2. スイッチの設定       43         3.Port Status       44         4.Port Configuration       47         5.Port-Based VLAN       49         6.802.1Q VLAN       55         7.Trunk       63         8.Port Mirroring       67         9.QOS       73         10.Setup       77         11.Account       78         12.Reset System       79         13.Firmware Update       81
付録A トラブルシューティング・・・・・82
付録B 仕様······83

# 第1章.はじめに

### 1.概要

本製品はIEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX、IEEE 802.3ab 1000BASE-T規格に準拠したWeb スマートスイッチです。 Autonegotiation及びAuto MDI/MDI-Xに対応したRJ-45ポート STP ポートを6ポートとIEEE802.3z 1000BASE-SX/LX対応のminiGBIC ポートとIEEE802.3ab 1000BASE-Tに対応したRJ-45 STPポートのコ ンボポートを2ポートの合計8ポートのギガビットポートを装備して います。

本製品は、ポートベースVLAN機能、IEEE802.1Q VLAN機能や IEEE802.1pプライオリティ制御に対応しておりこれらの規格に準拠 したハブであれば他メーカのハブとの接続も可能です。

本製品はTrunk機能に対応しております。2台の本製品間を最大4ポートを束ねて接続することが可能です。

### 2.特長

IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX、IEEE802.3ab 1000BASE-T規格に準拠

1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T接続用のRJ-45 STPポートを8ポート装備。また、IEEE802.3z 1000BASE-SX/LX

対応のMiniGBICポートを2ポートコンボ使用によりサポート。

Autonegotiation機能により、転送速度(1000/100/10Mbps)及び転送モード(全二重/半二重)を自動認識可能

AutoMDI/MDI-X機能によりケーブルの結線タイプ(ストレート/クロス)を自動認識

スイッチング方式はストア&フォワード

MACアドレステーブルを装備し、最高4000のMACアドレスを自 動学習可能

パケットバッファ256Kbyte装備

フローコントロール対応

ポートベース VLANに対応

IEEE 802.1Q VLANに対応

ポートミラーに対応

802.1Q 準拠によるプライオリティ管理

ジャンボフレーム 9728byteサポート

管理用コンソールポートにRJ-45ポートを装備

19インチラックマウントに対応

### 3. 包装内容の確認

パッケージには以下の付属品が含まれてます。

SW-0208G本体 ラックマウントキット ゴム足 電源ケーブル ユーザーズマニュアル 保証書 安全に関する説明書

同梱物に破損または欠品があるときは、販売店または弊社テクニ カルサポートまでご連絡ください。

## 4. 各部の名称

### 前面パネル



図1-1 SW-0208G 前面

「ポート1~8」

1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tツイストペアケーブル接続用のRJ-45ポートです。

Power LED J

本製品に電源が入ると点灯します。

DIAG LED J

正常稼動中は点滅します。Resetボタンにて初期化したときにLEDが 点滅します。

Link/Act LED

ポートのLinkが確立すると点灯します。ポート通信中は点滅します。

100M LED 」

100BASE-TXでポートのリンクが確立すると点灯します。

1000M LED 」

ポートのリンクが1000Mbpsで確立しているときに点灯します。 10/100Mbpsで確立しているときは消灯します。

背面ステッカー



図1-2 背面ステッカー

「型番」

本製品の製品型番です。

「シリアルナンバー」

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと 同じ番号です。

背面パネル



#### 図1-3 背面パネル

#### 「電源コネクタ」

電源ケーブルを接続します。

# 第2章.インストレーション

本章では、本製品のインストール方法を説明します。本製品は机の上など平ら な場所でそのままお使いいただけるほか、標準の19インチラックにもマウン トすることができます。

本製品の設置は次の手順で行います。

- 1.製品をパッケージから取り出す。
- 2.製品本体を設置する。

3.電源ケーブルを接続する。

4. 各端末、イーサーネットケーブル及びイーサーネットスイッチと接続する。

### 1. 設置場所について

本製品を設置するときには必ず以下の点をお守りくださいますよう お願いします。

湿気の多い場所に設置しないでください。

チリやほこりの多い場所には設置しないでください。

直射日光のあたる場所や湿度の高い場所には設置しないでください。 内部に熱がこもる原因になりますので、周囲にはなるべく空間を空 けてください。

注意 本体側面や背面の通風口にほこりなどがたまると内部に熱がこもる 原因となります。定期的に点検を行い、ほこりがたまっているようでした ら掃除機などでほこりを取り除くようにしてください。

### 2. 本製品の設置

本製品は、必ず机の上などの平らな場所で使用してください。他の ハブとカスケードして設置する必要がある場合は、19インチラック への収納を推奨します。

注意 本マニュアルの製品仕様で定められている温度、湿度内で近くに熱 源が無い場所に本製品を設置してください。 また本製品のファン取付口にほこりなどが蓄積しないように注意してくだ

さい。 十分な冷却ができない場合、誤作動または、故障などの原因になり ます。

机の上への設置

1. 製品底面の4隅に、付属のゴム足を貼り付けます。

2. 本製品を平らな場所に設置してください。





#### ラックマウントへの取りつけ

以下の手順で本製品を19インチラックに取り付けてください。

- 本製品の側面にすでにゴム足がつけてあるときは、すべてのゴム 足を取り除いてください。
- 2. 製品側面にある、ラックマウント用のネジ穴を確認してください。
- 付属のネジを使用して、ラックマウント用金具を製品側面に取り 付けます。プラスのドライバをお使いください。
- 4. 本製品をラック内に配置し、ラックマウント用金具上の穴と、19 インチラックのシャーシ上の穴とを合わせます。
- 5.19インチラックに付属しているマウント用ネジを2つ用意し、ラッ クマウント用金具に差し込んで固定してください。



図2-2 ラックマウント用金具の取り付け



### 図2-3 ラックマウント用金具をラックに固定

- 3. 電源ケーブルの接続
   電源ケーブルは、以下の方式で確実に接続してください。
   1. 製品背面の電源ケーブル接続部に、電源ケーブルを接続します。
- 2. 電源ケーブルを3芯タイプのプラグに対応した(アース対応)コン セントに接続します。
- 3. Power LEDが点灯していれば正常です。



図2-4 電源ケーブルの接続方法

### 4. ネットワーク機器と本製品の接続

以下の手順で本製品のスイッチポートとコンピュータのネットワー クアダプタまたはスイッチ等のネットワーク機器を通信速度に合わ せたケーブルを使用して接続してください。本製品のポートはすべ てAutoMDI/MDI-Xに対応しているためケーブルの結線タイプを自動 で認識することが出来ます。接続先のポートの結線に依存すること なくストレートまたはクロスケーブルのどちらでも使用可能です。

- 1. ケーブルの一端を本製品のRJ-45ポートに接続してください。
- 2.もう一端をコンピュータまたはスイッチなどのネットワーク機器 のRJ-45ポートに接続してください。
- 3. 接続先のポートがAutonegotiationに対応している場合はポートの 転送モードが自動的に設定されます。



図2-5 ネットワーク機器との接続

注意

10BASE-Tの接続はカテゴリ3以上、100BASE-TXの接続はカテゴリ5の UTPまたはSTPケーブル、1000BASE-Tの接続はエンハンストカテゴリ5ま たはカテゴリ6のケーブルが必要です。ケーブルの最大長は100mです。

本製品のAuto Negotiation機能を無効にしたときは、AutoMDI/MDI-X機能 も無効になりますので接続する機器のポートに合わせたケーブル(ストレー トまたはクロスケーブル)を使用してください。

# 第3章.スイッチの管理

本製品は管理エージェントを搭載しており、WEBプラウザによ る管理機能に対応しています。一般的なWEBプラウザからメニ ュー形式の設定プログラムを使用して本製品の設定および管理を 行うことができます。

1. 設定ページの開き方

設定ページのアクセス方法

本製品は、Microsoft<sup>®</sup> Internet Explorer 5.0以上、または Netscape Navigator<sup>®</sup> 6.0以上のWEBブラウザを使用して 各種設定を行います。

起動の方法

- 1. コンピュータを起動します。
- 本製品とコンピュータがLANケーブルで接続されていることを確認します。
- 3. コンピュータのIPアドレスを設定します。

Windows 2000のとき

(1) ズタート」 「設定」 「コントロールパネル」を選択します。 「コントロールパネル」が表示されます。



(2)「ネットワークとダイヤルアップ接続」アイコンをダブルクリックします。



(3 」、ネットワークとダイヤルアップ接続」が表示されます。

② えットワークとダイヤルアップ接続	
ファイル(E) 編集(E) 表示(W) お気に入り(A) ツール(T) 詳細設定(W) ヘルプ(H)	10
中東る・→・白  ③検索 白フォルタ ③履歴   皆 昭 × 20 囲・	
アドレス(12) 違 ネットワークとダイヤルアップ接続	▼ 於動
・ ネットワーウとダイヤルア ッナ接続 ・ ・ 第 に よ 第 に よ 第 に よ 第 に よ 第 に よ 第 に よ 第 に よ 第 に り ・ の た の の た の た の た の の の の た の の の の の の の の の の の の の	
このフォルボには、このコンピュータのネ ッパーン 7時後と新し、は後後者や広対 あためのフィザードが含まれています。	
新しい場所を作成するには、19月1日。 「税差の1Fa5」を用いてウィザードを 起動します。	
新しい接続を確立するには、そのアイコンを聞きます。	
接続の設定および接続のコンポーネ ンドにアンセスするには、アイコンを左り リッジしてから (プロドティ) をグリッジし ます。	
ネットワークで自分のコンピュータを満 別するには、 <u>ネットワーク D</u> をグリック してください。	
ネットワーク エンボーネントを追加する には 「 <u>ネットワーク エンボーネント</u> 」の 」追加をリックします。	
2 個のオブジェクト	

(4) 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックし、「プロパティ」 を選択します。



(5) ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されます。

	Intel 8255x-ba	ased PCI	Ethernet Ad	lapter (10/1	00)	·(C)
£ェック '	マークがオンにな	วているゴ	ンポーネントカ	にの接続で	使用されてい	. <u>し</u> ます(0)
<ul> <li>✓</li> <li>✓</li></ul>	Microsoft ネッ Microsoft ネッ インターネット ラ	トワーク用 トワーク用 パロトコル(	クライアント ファイルとプリン TCP/IP)	2次共有		
化	·ストールΦ		削除(U)		プロパティ(	<u>B</u> ) ≢⊅

(6) インターネットプロトコル(TCP/IP)を選択し、「プロパティ」 をクリックします。 (7 ) インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」が表示 されます。

「全般」の項目で「次のIPアドレスを使う」にチェックを入れます。

注意 既に「次のIPアドレスを使う」にチェックが入っており、IPア ドレス等が記入されているときは、次の設定を行う前に、現在の設定 をメモしてください。

本製品の設定後にIPアドレスなどを元に戻すときに便利です。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ	? ×
全般	
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取 きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者(ご面切な IP 設立 てください。	8得することがで Eを問い合わせ
○ IP アドレスを自動的に取得する(Q)	
④ 次の IP アドレスを使う(S):	
IP アドレスΦ:	
サブネットマスク(山):	_
デフォルト ゲートウェイ ( <u>D</u> ):	
C DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)	
○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):	
優先 DNS サーバー(P):	_
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):	
	細設定⊻
ОК	キャンセル

### (8 JIPアドレス」に「192.168.1.x」(xは2~254の任意の数)を 入力します。

### 「サプネットマスク」に「255.255.255.0」を入力します。[OK] をクリックします。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ					? ×
全般					
ネットワークでこの機能がサポートされている場 きます。サポートされていない場合は、ネットワ てください。	合は、IP   一ク管理者	設定を に適切	自動的 Dな IP	に取得す 設定を問	ることがで い合わせ
○ IP アドレスを自動的に取得する(Q)					
ー・・ 次の IP アドレスを使う(S):					
IP アドレスΦ:	192	168	1	101	
サブネット マスク(山):	255	255	255	0	
デフォルト ゲートウェイ ( <u>D</u> ):					
C DNS サーバーのアドレスを自動的に取					
○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E)	):				
優先 DNS サーバー( <u>P</u> ):					
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):					
				詳細設	<u>€</u> ₩
	[	0	)K		キャンセル

(9∫ローカルエリア接続のプロパティ」に戻ります。

∎g/ Intels	255x-based I	PCI Ethernet Adapter	(10/100)
ニョック マークガ	がナンになってい	るコンポーネントがこの持	構成( <u>C</u> ) 接続で使用されています(C
🗹 📃 Micros	soft ネットワー:	ク用クライアント	
Micros	soft ネットワーク	ク用ファイルとプリンタ共に III、(TCP/TP)	有
	- 10 Y Y Y Y	W CONTA	
インストー	μΦ	削除(∐)	プロパティ( <u>R</u> )
説明			The state of the last of the state of the

(10]OK]をクリックします。

以上で設定は終了です。

「4.WEBブラウザを起動します」<40ページ>へ進んで下さい。

Windows XPのとき

注意

この作業を行うには「コンピュータの管理者」または同等の権限 持つユーザでログオンする必要があります。

以下の操作手順および画面表示は、WindowsXPの初期状態の場 合です。

Windows XPの設定によって異なります。

(1)スタート」「コントロールパネル」をクリックします。「コントロールパネル」が表示されます。



(2 「ネットワーク接続」をダブルクリックします。



(3) ネットワーク接続」が表示されます。



### (4) 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックし、「プロパティ」 を選択します。



(5)ローカルエリア接続のプロパティ」が表示されます。

🕹 ローカル エリア接続のフロパティ 🛛 🕐 🔀
全般 詳細設定
接続の方法
Integrated 10/100 Ethernet Controller
構成(C)
この接続は次の項目を使用します(2):
<ul> <li>マーマートプロトコル</li> <li>マーネットワークモニタドライバ</li> </ul>
✓ Triangle Apple CODATE C
インストール(W) 削除(U) プロパティ(B)
設明 伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。
✓ 接続時(に通知領域)にインジケータを表示する(W)
OK 年やンセル

(6)「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパテ ィ」をクリックします。 (7 ) インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」が表示 されます。

「全般」の項目で「次のIPアドレスを使う」にチェックを入れま す。

注意 既に「次のIPアドレスを使う」にチェックが入っており、IP アドレスなどが設定されているときは、次の設定を行う前に、現在 の設定をメモしてください。

本製品の設定後にIPアドレスなどを元に戻すときに便利です。

インターネット ブロトコル(TCP/IP)のブロパティ 🛛 💽 🔁
全般
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ てください。
○ IP アドレスを自動的に取得する(Q)
<ul> <li>③ 次の IP アドレスを使う(⑤):</li> </ul>
IP アドレス (D):
サブネット マスク(山):
デフォルト ゲートウェイ (旦):
<ul> <li>DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)</li> </ul>
○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):
優先 DNS サーバー(P):
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):
■詳純明文定(公
<b>OK</b> キャンセル

(8 JIPアドレス」に「192.168.1.x」(xは2~254の任意の数)を 入力します。

「サブネットマスク」に「255.255.255.0」を入力します。 [OK]をクリックします。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロ/	\$∓न				? 🔼
全般					
ネットワークでこの機能がサポートされている場合 きます。サポートされていない場合は、ネットワー てください。	合は、IP! ・ク管理者	設定を( 行に通り	自動的 Dな IP [	こ取得す 設定を問	ることがで い合わせ
○ IP アドレスを自動的に取得する(Q)					
● 次の IP アドレスを使う(S): IP アドレスΦ:	192	168	1	101	
サブネット マスク(山):	255	255	255	0	
デフォルト ゲートウェイ ( <u>D</u> ):					
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得	する( <u>B</u> )				
● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E): 優先 DNS サーバー(P):					
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):					
			C	副羊糸田語会)	€₩_
	(	(	K		キャンセル

(9うローカルエリア接続のプロパティ」に戻ります。

上 ローカル エリア接続のプロパティ ? 💽
全般 詳細設定
接続の方法:
Integrated 10/100 Ethernet Controller
構成( <u>C</u> )
この接続は次の項目を使用します(2):
☑ ╗〒NWLink IPX/SPX/NetBIOS 互換トランスポート プロトコル
▼ *** ネットワーク モニタ ドライバ マ キー インカー ネット プロトコル (TOP/ID)
インストール(N) 削除(U) プロパティ(B)
影印月
伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、 既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。
▼ 接続時に通知領域にインジケータを表示する(W)
ОК ++121/

(10)OK をクリックします。

以上で設定は終了です。

「4.WEBブラウザを起動します」 < 40ページ > へ進んで下さい。

Windows Me/98SE/98のとき

(1) スタート」 「設定」 「コントロールパネル」選択します。 「コントロールパネル」が表示されます。



(2) 「ネットワーク」 アイコンをダブルクリックします。



(3) 「ネットワーク」ダイアログが表示されます。

ネットワーク ?×
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御
現在のネットワーク コンボーネント(W): ■ジダイヤルアップ アダプタ #2 With Pyプ アダプタ #2 (VPN サポート) ないDISWAN -> Microsoft PPP over ATM Adapter ないDISWAN -> Microsoft 仮想プライベート ネットワーク アダプタ
TCP/IP -> Intel 82558-based Integrated Ethernet with Wake on
ファイルとプリンタの共有(E)
説明 TCP/IP は、インターネットや WAN への接続に使用するプロトコルです。
OK キャンセル

(4)リストの「TCP/IP お使いのLANカード(またはLANボード)」 を選択し、[プロパティ]をクリックします。 (5)TCP/IPのプロパティ」が表示されます。

ТСР/IРФプロパティ <mark>? ×</mark>
バインド   詳細設定   NetBIOS   DNS 設定   ゲートウェイ   WINS 設定 IP アドレス
IP アドレスは DHOP サーバーによって自動的にこのコンピュータに割り当てられます。ネットワークが自動的に IP アドレスを割り当てない場合は、ネットワーク管理者がアドレスを割り当てます。この場合はアドレスを入力してください。
○ IP アドレスを自動的に取得(Q)
<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
IP アドレスΦ:
サブネット マスク( <u>U</u> ):
OK キャンセル

(6 ∫IPアドレス」タブをクリックし、「IPアドレスを指定」にチェ ックを入れます。

注意 既に「IPアドレスを指定」にチェックが入っており、IPアド レスなどが設定されているときは、次の設定を行う前に、現在の設 定をメモしてください。

本製品の設定後にIPアドレスなどを元に戻すときに便利です。

(7 JIPアドレス」に「192.168.1.x」(xは2~254の任意の数)を 入力します。

「サブネットマスク」に「255.255.255.0」を入力します。 [OK]をクリックします。

TCP/IPのプロパティ <u>?</u> ×
バインド   詳細設定   NetBIOS   DNS 設定   ゲートウェイ   WINS 設定 [TP アドレス]
IP アドレスは DHOP サーバーによって自動的にこのコンピュータに実的当てられます。ネットワークが自動的に IP アドレスを動け当てない場合は、ネットワーク管理者がアドレスを割り当てます。この場合はアドレスを入力してください。
○ IP アドレスを自動的に取得(②)
<ul> <li>・ IP アドレスを指定(S)</li> </ul>
IP アドレスΦ: 192.168.1.101
サブネットマスク(型): 255.255.255.0
OK キャンセル

(8」ネットワーク」に戻ります。

ネットワーク					?
ネットワークの設定 ) 識別	清報 ) フ	アクセスの制	御 )		
現在のネットワークコンオ	ドーネン	ŀ( <u>N</u> ):			
■夏ダイヤルアップ アダブ ■夏ダイヤルアップ アダブ	12 #2 (1	vPN サポー	-1-)		<b>_</b>
TNDISWAN -> Micr	osoft P	PP over A	ATM Ada	oter	
🏹 NDISWAN -> Micr	osoft ()	反想プライ/	ベート ネッ	トワーク アタ	\$7 <u>9</u>
TCP/IP -> Intel 8	2558-Ба	ased Integ	rated Eth	iernet with	Wake on 👻
•					
追加( <u>A</u> )		削除(E)	1	プロノ	パティ( <u>R</u> )
優先的にログオンするネ	ットワーク	7(L):			
Microsoft ネットワーク	クライアン	ント			•
ファイルとプリンタのキ	共有( <u>F</u> ).				
- 説明 TCP/IP は、インターオ	ky1+70 1	NAN ∧Ø	<b>妾続に使</b> 月	月するプロト	コルです。
				× 1	be X bau
				ĸ	キャンセル

(9]OK]をクリックします。

以上で設定は終了です。

「4.WEBブラウザを起動します」 <40ページ > へ進んで下さい。
Mac OS Xのとき

(1)アップルメニューから「システム環境設定」を選択します。 「システム環境設定」が表示されます。



(2 ∫ネットワーク」アイコンをクリックします。 ここに「ネットワーク」アイコンがないときは、「すべてを表示」アイコンをクリックします。



(3」ネットワーク」が表示されます。

000	ネットワー	-ク	C
	場所:〔自動	;	
表示:	内蔵 Ethernet		
	TCP/IP PPPoE Appl	eTalk プロキシ	
	設定: DHCP を使って IP アドレ	スを手入力 🛟	
	IP アドレス: 0.0.0.0	DNS サーバ	(オプション)
	サブネットマスク:		
	ルータ: (DHCPサーバから割り当てられます)	検索ドメイン	(オブション)
E	thernet アドレス: 00:30:65:d1:84:b8	例: apple.co.jp earthlink.net	
a	変更できないようにするにはカギをクリックしま	す。 元に戻す	<ul> <li>(今すぐ適用)</li> </ul>

(4 「表示」で「(内蔵) Ethernet」を選択します。

(5)TCP/IP」タブをクリックし、「設定」の「手入力」を選択しま す。「手入力」設定画面が表示されます。

注意 既に「手入力」が選択されており、IPアドレス等が記入されて いるときは、次の設定を行う前に、現在の設定をメモしてください。 本製品の設定後にIPアドレスなどを元に戻すときに便利です。

000	ネットワーク		
すべてを表示 サウンド ネットワーク	記動ディスク		
場所	: 自動	÷.	
表示: 内蔵 Ethernet	+		
TCP/IP	PPPoE AppleTalk	プロキシ	
設定: 手入力		\$	
	DNS	サーバ	
IP アドレス: 192.1	68.1.101		
サブネットマスク: 255.2	55.255.0		
ルータ:	検索	ドメイン (オブション	/)
Ethernet アドレス:	例: 4	ipple.co.jp earthlink.net	
(副) 変更できないようにするにはカ	ギをクリックします。	(元に戻す) (今す	ぐ適用

(6 JIPアドレス」に「192.168.1.x」(×は2~254の任意の数)を 入力します。

「サブネットマスク」に「255.255.255.0」を入力します。

[保存]または[今すぐ適用]をクリックします。

以上で設定は終了です。

「4.WEBブラウザを起動します」 < 40ページ > へ進んで下さい。

Mac OS 8.x/9.xのとき

表示される項目名は、Mac OSのバージョンによって異なります。

- (1)アップルメニューから「コントロールパネル」 「TCP/IP」を 選択します。
   「TCP/IP」が表示されます。
- (2) 経由先」で「Ethernet」を選択し、「設定方法」で「手入力」を選択します。

「手入力」設定画面が表示されます。

注意 既に「手入力」が選択されており、IPアドレスなどが設定さ れているときは、次の設定を行う前に、現在の設定をメモしてくだ さい。

本製品の設定後にIPアドレスなどを元に戻すときに便利です。

- (3 ∫IPアドレス」に「192.168.0.x」(×は2~254の任意の数)を 入力します。 「サブネットマスク」に「255.255.255.0」を入力します。
- (4)クローズボタンをクリックして、ウインドウを閉じます。 確認のウインドウが表示されたら[保存]をクリックします。

以上で設定は終了です。

「4.WEBブラウザを起動します」<40ページ>へ進んで下さい。

4.WEBブラウザを起動します。



5.本製品の設定ページを開きます。

アドレス欄に「http://192.168.1.254」と入力します。



6. キーボードの < Enter > を押します。

# 第4章 設定メニュー

# 1. 管理エージェントのアクセス方法

本製品は、第三者が不正にアクセスしたり設定内容を改ざん できないようにするために、ユーザベースのセキュリティー を採用しています。

このスイッチに電源が投入されるとPower LEDとDiag LED が点灯します。この状態が正常なステータスを示します。こ の状態でConfig Portに接続することによりスイッチの管理が できます。工場出荷時のIPアドレスの設定は下記のようにな っております。

IP Address:192.168.1.254 Network Mask:255.255.255.0 Default Gateway:192.168.1.1

> 注意:本製品の管理エージェントにアクセスするときは、Config Port のみアクセスできます。他のGigabit Port (Mini-Gbic Portを含む)か らは管理エージェントにアクセスできません。 また、Gigabit PortにPCを接続し、管理エージェントIP AddressにPing を送信しても返答はいたしません。Config Portに接続したときのみ返 答します。

コンピュータとConfig Portをイーサネットケーブルに接続 し、Microsoft Internet Explorerから管理エージェントIP Address (工場出荷時は192.168.1.254)にアクセスすると 下記画面が表示されます。

	8G Web Smart Switch	
Site	192.168.1.254	
User Name		
Password		
	OK Cancel	図3-1

「User Name」、「Password」に設定したユーザ名、パスワー ドを入力し、[OK]をクリックします。

「User Name」、「Password」の工場出荷時の初期設定は次の とおりです。

User Name:admin Password :0000

# 2. スイッチの設定

#### ユーザログインが成功すると、下記の画面になります。

図3-2						
- 27(A/O 編集(D 表示(O 計画) - 第5・→・ ③ 三 ④ ◎ ◎ PF52(O ● http://101101/204/av/	an contra 2008 - Senton (金) - Senton (金) - Senton (金) - Senton Narras	× (200 مەلەچ) •				
	System Configuration					
Switch  Per Status Port VLAN BID: 10 VLAN BID: 10 VLAN VLAN VLAN VLAN VLAN VLAN VLAN VLAN	[D Address         [P2]         [Will         [D         [P44           Subset Mask         565         565         565         5           Coulting Mask         592         5         5         5           Molt /r Address         5         7         5         5           Molt /r Address         7         7         7         7           Molt /r Address         10.4         10.4         10.4         10.4					
System Sition Account Receit Former Update	Refs Ower!					

#### 本製品は下記の機能をサポートしております。

#### Switchファンクション

Port Status	Portのステータス情報及びPortパラメータの変更を行います。
Port VLAN	Port-Base VLANの設定を行います。
802.1Q VLAN	TagベースのVLANの設定を行います。
Trunk	Trunkの設定を行います。
QOS	QOSの設定を行います。

#### Systemファンクション

Setup	スイッチ自体の設定を行います。(例:IPアドレス)
Account	スイッチにアクセスする際のUsernameとPasswordを設定します。
Reset	リブート及び工場出荷時の設定に戻します。
Firmware Update	TFTPを通してFirmwareのupdateを行います。

#### 詳細については次ページ以降を参照してください。

# 3. Port Status

Port Statusは、ログインすると初めに表示される画面です。 左メニューのPort Statusをクリックすると下記画面が表示さ れます。この機能は、本製品の8Portの状況を表示します。

Port No						,		
	Link Status	Port Status	Auto-Nego.	Speed	Duplex	Flow Control	Protected	Jumbo Frame
1	Down	Enable				Disable	Disable	Disable
2	Down	Enable				Disable	Disable	Disable
3	Down	Enable				Disable	Disable	Disable
4	Down	Enable				Disable	Disable	Disable
5	Down	Enable				Disable	Disable	Disable
6	Down	Enable				Disable	Disable	Disable
7	Down	Enable				Disable	Disable	Disable
8	Down	Enable				Disable	Disable	Disable
	2 3 4 5 6 7 8	1     Down       2     Down       3     Down       4     Down       5     Down       6     Down       7     Down       8     Down	I     Down     Enable       2     Down     Enable       3     Down     Enable       4     Down     Enable       5     Down     Enable       6     Down     Enable       7     Down     Enable       8     Down     Enable	I     Down     Enable        2     Down     Enable        3     Down     Enable        4     Down     Enable        5     Down     Enable        6     Down     Enable        7     Down     Enable        8     Down     Enable	I         Down         Enable         IIII         IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	I         Down         Enable         IIII         IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	I     Down     Enable     IIII     IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	Image: Down     Enable     Image: Down     Enable     Image: Down     Disable     Disable       2     Down     Enable     Image: Down     Image: Down     Disable     Disable       3     Down     Enable     Image: Down     Image: Down     Disable     Disable       4     Down     Enable     Image: Down     Image: Down     Disable     Disable       5     Down     Enable     Image: Down     Image: Down     Disable     Disable       6     Down     Enable     Image: Down     Image: Down     Disable     Disable       7     Down     Enable     Image: Down     Image: Down     Disable     Disable       8     Down     Enable     Image: Down     Image: Down     Disable     Disable

# 図3-3

#### 画面の説明

Port No	スイッチのPort Noを示します。		
Link Status	Portの接続状態を示します。		
	UP	PortがUPの状態です。	
	Down	PortがDownの状態です。	
	Disable	PortがUPの状態だが、Port Status	
		がDisableの状態です。	

Port Status	PortのEnableオプションを示します。		
	Enable	PortのRX/TX両方を有効にします。	
	RX	このPortから送信されるPacketのみ	
		有効にします。 Packetの受信は受付	
		けません。	
	ТХ	このPortに受信されるPacketのみ有	
		効にします。 Packetの送信は受付け	
		ません。	
Disable	このPortのステータスがUPのとき、全てのトラフィックを		
	止めます。		
Auto-Nego	Auto Negotiationです。 このステータスはPort Link ステ		
	ータスがUPのとき表示されます。		
	Enable	Auto Negotiationモードが有効にな	
		っています。	
	Disable	Auto Negotiationモードが無効にな	
		っています。	

注意:本製品はCopper Mediaを使用しているときは、Auto Negotiation Modeが常に有効(Enable)になります。Fiber Mediaを使用するときは、 Auto Negotiation ModeをEnable/Disableに設定できます。

PortのLinkがUPしているときのLink Speed
( 1G/100M/10M )を示します。
PortのLinkがUPしているときのFull Mode/Half Modeを
示します。
PortのFlow ControlのEnable/Disableを示します。
この機能はスイッチ内のProtected Port間のトラフィック
を全て遮断します。 ここではProtected Portのステータス
( Enable/Disable を示します。
PortのJumbo FrameのEnable/Disableを示します。
Jumbo Frameを有効にしたときは9728byteまでの
Jumbo Frameを扱うことができます。

注意:PortのLink ステータスがDownのとき、Auto-Nego,Speed,Duplexの 表示はされません。

# 4. Port Configuration

各Portの通信速度の設定・フローコントロールなどの設定を 行います。Port Statusから設定を変更したいPort番号のラジ オボタン(Select欄)を選択し、[Configure]をクリックする と下記画面が表示されます。Port8番を例に説明します。

図3-4

Port Configuration			
Port	8		
Enable Option			
Auto-Negotiation	Fiber: @ Enable © Disable		
Flow Control	C Enable @ Disable		
Protected Port	C Enable @ Disable		
Jumbo Frame Support	C Enable @ Disable		
Su	bmit Cancel		

#### 画面の説明

Port	Port Statusで選択したPort番号を示します。		
Enable Option	TX/RX	Portの双方向通信を可能にします。	
	ТХ	Portの一方通信(フォワーディング)	
		のみ可能にします。	
	ТХ	Portの一方通信(レシービング)のみ	
		可能にします。	
	Disable	Portの通信を遮断します。	

Auto-Negotiation	Auto Negot	iation ModelはFlber Mediaのみ変更できま
	す。この機能	はPort 7,8のみ変更することが可能です。
	Enable	Auto Negotiationを有効にします。
	Disable	Auto Negotiationを無効にします。

注意: Copper Mediaを使用しているすべてのポートはAuto Negotiationが有効 (Enable)に設定されています。

Flow Control	Enable	Flow Controlを有効にします。
	Disable	Flow Controlを無効にします。
Protected Port	Enable	Protected Portを有効にします。
	Disable	Protected Portを無効にします。
Jumbo Frame	Enable	Jumbo Frameを有効にします。 有効
		にした場合、最高9728Byteまでのパ
		ケットを取り扱うことができます。
	Disable	Jumbo Frameを無効にします。

上記項目を変更し、[Submit をクリックすると設定が有効になります。

# 5. Port-Based VLAN

Port Base VLANは、Portを異なるVLANグループに分割しま す。Port-Base VLANを設定した後、異なるVLANグループは お互いにアクセスすることができません。この章では Port-Base VLANの設定方法を説明いたします。

図3-5

	Port-Based	VLAN	
Select	VLAN No	Memb	ers
0	1	1,2,3,4,5,	3,7,8,
Add	Delete	Edit	Cancel

この画面よりPort-Base VLANの作成・変更・削除ができま す。Port-Base VLANの作成・変更・削除の方法は次のペー ジを参照してください。

注意 初期設定のPort-Based VLAN エントリー(VLAN No.=1)は、システムに より最初から作成されています。このDefault VLANは全てのPortが含まれて おり、全てのPort-Based VLANを無効にしている状態を示しています。 Port-Base VLANを有効にしたいときは、初期設定 VLAN NO.=1)を手動で変 更・削除する必要があります。また、Port-Base VLANを無効にしたいとき は、全てのPortをメンバーとしたPort-Base VLANグループを手動で再作成 しなければなりません。

## 5-1 Port-Based VLAN Groupの作成 Port-Based VLANの画面にて [Add]をクリックすると下記 画面が表示されます。

図3-6
------

	VLAN Configuration
VLAN NO	2
Members	
	Submit Cancel

#### 画面の説明

VLAN No	VLAN Noはシステムで自動的に作成されます。
Members	Port番号を示します。 追加したい Port番号をクリックする
	とVLAN Memberに追加できます。
Submit	クリックするとPort-Based VLANを作成できます。

図3-7

	Port-Based VLA	N
Select	VLAN No	Members
0	1	1,2,3,4,
Add	Delete Ed	it Cancel

ここでは、Port1、Port2、Port3、Port4をメンバーとした Port-Based VLAN Groupを作成。 5-2 Port-Based VLAN Groupの削除 現在登録されているPort-Based VLAN Groupの削除ができま す。削除したいPort-Based VLAN Groupのラジオボタンをチェ ックし [ Delete をクリックすると削除できます。

図3-8

	Port-Based VLAN				
Select	VLAN No	Members			
C	1	1,2,3,			
0	2	4,5,6,7,8,			
Add	Delete E	dit Cancel			

図3-8は、現在VLAN No.1,2が登録されており、VLAN No.1を 削除したあと下記画面になります。

図3-9

	Port-Based	VLAN	
Select	VLAN No		Members
C	1		4,5,6,7,8,
Add	Delete	Edit	Cancel

Port Based VLAN Group 1を削除したあと、Port Based VLAN Group 2はVLAN Group1になります。

5-3 Port-Based VLAN Groupの変更 現在登録されているPort-Based VLAN Groupの変更ができま す。変更したいPort-Based VLAN Groupのラジオボタンをチ ェックし[Edit をクリックすると変更することができます。

	Dort Par	od VLAN	
	Pon-bas	SeuveAin	
Select	VLAN I	No	Members
0	1		5,6,7,8,
Add	Delete	Edit	Cancel

上の図は、現在VLAN No.1にPort5-8が登録されています。 次ページからPort5、6をVLAN No.1から除外する方法を説明 します。

#### 図3-11

	VLAN Configuration
VLAN NO	1
Members	□1□2□3□4□5□6 ₹ 7 ₹ 8
	Submit Cancel

[Submit]をクリックすることによりPort-Based VLAN Groupのメンバーを変更することができます。

#### 図3-12

	Port-Based VLA	N
Select	VLAN No	Members
0	1	7,8,
Add	Delete Edit	Cancel

上記手順によりVLAN No.1はPort5-8ポートからPort7、8に 変更されました。

# 6. 802.1Q VLAN

IEEE802.1Q(Tag-base) VLANは、ここの送信するポートに 802.1Qタグを加えることができます。802.1Q VLANをクリ ックすることにより下記画面が表示されます。

図3-13

802.1Q VLAN
ି Enable ାତ Disable
Frames which VID is not in VLAN Table
802.10 Control Per Port Confie 802.10 VLAN Table Confie Apply Back

このページは802.1Q VLANの設定の下記機能を提供します。

- · Enable/Disable VLAN
- · Frames which VID is not in VLAN Table
- 802.1Q Control per Port Configuration
- 802.1Q VLAN Table Config

次のページにから上記機能の説明をします。

#### 6-1 Enable/Disable VLAN

802.1Q VLANの有効、無効を設定します。有効にしたいときは、「Enable」のラジオボタンを選択し、[Apply をクリックしてください。

6-2 Frames which VID is not in VLAN Table 802.1Q TagがついていないPacketを本製品が受け取ったと きは、2つの処理方法を設定できます。

- ・802.1Q Tag無しを落としたいときは、「Drop」のラジオボ タンを選択し、[Apply をクリックします。
- ・802.1Q Tag無しを受けたいときは、「Flood」のラジオボ タンを選択し、[Apply をクリックします。

# 6-3 802.1Q Control Per Port Config 55ページ802.1Q VLAN画面から[802.1Q Control Per Port Config をクリックすると下記画面が表示されます。

#### 図3-14

Port NO. Tag Config	Non 1Q Frame
1 ▼ Priority 0 ▼ VID 1 α-4	© Drop Not Drop
View Settings Apply	Not Drop     Reck

#### 画面の説明

Port No.	Port番号を示します	「。ドロップダウンリストにてPort番号を
	変更できます。	
Tag Config	ここでは2つの設定	ができ、PriorityとVLAN ID( VID )の
	設定ができます。	
Non 1Q Frame	802.1Q Tag無しを	このPortが受けたときの処理方法を
	設定できます。この	設定はPort単位で設定できます。
	Drop	802.1Q Tag無しを受けたときに
		PacketをDropします。
	Not Drop	802.1Q Tag無しを受けたときに
		Packetを受付けます。
View Setting	Port番号を指定した	こあとクリックすると、該当Portの設定
	状況を確認できます	r.
Apply	すべての設定を行っ	ったあとクリックすると設定が保存され
	ます。	
Back	802.1Q Main Mer	っしに戻ります。

# 6-4 802.1Q VLAN Table Config 55ページ802.1Q VLAN画面から[802.1Q VLAN Table Config] をクリックすると下記画面が表示されます。ここでは、 802.1Q VLAN エントリーの追加・削除・変更ができます。

#### 図3-15

	802.1Q VLA	N Table C	onfig
Select	Entry	VID	Members
Add	Delete	Edit	Back

VID	ユニークなVLAN IDを付けることができます。(1-4094)
Members	802.1Q VLAN Group のポートメンバーを示します。

## 6-5 802.1Q VLAN Config Tableの作成 図3-15にて Add をクリックすると下記画面が表示されます。

図3-16

	802.1Q VLAN Entry Config
Entry NO Entry VID	1 (1-4094)
Members Untag Members	1     2     3     4     5     6     7     8       1     2     3     4     5     6     7     8
	Apply Back

上記画面にてEntry VIDを入力し、登録したI IVLAN Memberの チェックボックスをチェックします。設定が完了したら [Apply をクリックすることにより802.1Q VLAN Entryが作 成されます。

# 6-6 802.1Q VLAN Config Tableの削除 すでに登録されているVLAN Config Tableを削除することが できます。

👰 Web Smart Switch - Microsoft Internet Explor	e1								. @ ×	
ファイル(2) 編集(2) 表示(2) お外に入り(3)	5-1(D) ~15763								100	
+#5·-·@3.0.08# 3:	BACYO GALLA 3 13-3	1	•							
71Fb.2429 11thp://1821681.254/hti/locin.tel							-	(~840	1000 10	
COMMUNICATIONS		80	2.1Q	VLAN Tab	le C	onfig				
	Select	Erby	VD.	Members		InTag Members				
Switch	С	1	10	1,2,3,						
	С	2	30	1,2,3,4,5,		1,2,3,4,5,				
	C	3	20	1,2,3,						
	Add		Delet	te	649	Back				
System										
and a second										
のパージが表示されました							<ul> <li>42</li> </ul>	405-2		
										<b>_</b>

#### 上記画面にてEntry 3を削除するには、Entry 3のラジオボタ ンをチェックし、[Delete をクリックします。



## 6-7 802.1Q VLAN Config Tableの変更 すでに登録されているVLAN Config Tableの変更ができます。



上記画面にてEntry 3を変更するには、Entry 3のラジオボタ ンをチェックし、[Edit]をクリックします。 図3-20画面が表示されます。



## 変更したい項目(例:VID、Members)を変更後、[Apply]を クリックすることにより変更した項目が更新されます



## 7. Trunk

本製品は、Mac-Based Trunkingをサポートしています。最 大4本のポートを束ねてグループ化することにより2台のス イッチ間を最大800Mbpsの通信速度で接続することができま す。複数のハプをカスケード接続したときにボトルネックと なるハプ間の通信速度を高速化することができます。

F8/2409 Dittp://1821681.254/teVoein	nei			1.0 10
🚔 PLANEX		Port Tr	unking	
COMMUNICATIONS		Enable	Pisable	
ritch		Port No	Member	
		1	п	
		2	E	
		3	E.	
		4	r.	
		5	E	
em		6	E	
		7	E	
		8	Ε	
		App ly	Back.	

Enable/Disableトランクファンクションの有効/無効を設定します。

Member トランクグループのメンバー(Port)を示します。

7-1 Trunk 機能のEnable及びTrunk Groupの作成 Trunk機能を有効及びTrunk Groupの作成は下記手順にて行 います。

- 1 Trunk GroupとなるPort No.(Member)を4Portまで選択 します。(例:Port1、Port2、Port4、Port7)
- 2 「Enable」を選択します。
- 3 [Apply をクリックするとTrunk Groupが作成されます。

	Port Tr	unking	
	Enable	<ul> <li>Disable</li> </ul>	
witch	Port No	Member	
	1	¥	
	2	¥	
	3	11	
	4	¥	
	5	15	
tem	6	15	
	7	2	
	8	15	
	App ly	Back.	

#### 7-2 Trunk Groupの変更

すでに登録されているTrunk Groupの変更は下記手順にて行います。

- 2 変更したいTrunk Memberを変更します。(例:Port1、2、4、7 Port1、2、4、6)
- Apply をクリックすることによりTrunk Groupの変更 が反映されます。



## 7-3 Trunk Groupの削除

すでに登録されているTrunk Groupの削除は下記手順にて行います。

- 1 すべてのTrunk Memberのチェックボックスのチェックを はずします。
- 2 「Disable」を選択します。
- Apply をクリックすることによりTrunk Groupの削除 が反映されます。



# 8. Port Mirroring

Port MirroringはIngress(受信)/Egress(送信)/Ingress&Egress (送受信)のトラフィックを一つのPort(ミラーポート)によって モニターすることが可能です。本製品では、ミラーポートをキ ャプチャーポートと呼びます。また、Source/Destination MAC Address、Port番号などでキャプチャーパケットをフィルタで きます。

🚈 Web Snuart Switch - Microsoft Internet Eiglion	64			_ @ ×
24440 編集型 表示公 新知いわり例	2-1(D) ~1178			193
+==+ @ ] ] ] @## [];	encla Inter I	P-9 = 7		
71/12/2020 11/19/19/21/081.254/hei/loein/tei			- (~B)	10 UD **
PLANEX		Port Mirroring		
Commencements		C Enable * Disable		
Switch	Port No	Status		
	1	CCapture CIngress&Egress CIngressOnly CEgressOnly #OFF		
	2	Capture Clagress&Egress Clagress Only CEgress Only # OFF		
	3	Capture Clagress&Egress ClagressOnly CEgressOnly #OFF		
	4	Capture Clagress&Egress Clagress Only CEgress Only # OFF		
<ul> <li>Aitess Management</li> </ul>	5	Capture Clagress&Egress Clagress Only CEgress Only # OFF		
System	6	Capture Cingress&Egress Cingress Only CEgress Only # OFF		
	7	Capture Cingress&Egress CingressOnly CEgressOnly #OFF		
	8	CCapture Cingress&Egress CingressOnly CEgressOnly #OFF		
		Apply Filter Back		

#### 画面の説明

Enable/Disabl Mirror機能を有効・無効にします。

Status	Mirrorの状況を示	します。
	Capture	モニターするPortを示します。このPortは1ポートの
		み指定できます。
	Ingress&Egress	双方向のパケットをモニターします。
	Ingress	受信したパケットのみモニターします。
	Egress	送信したパケットのみモニターします。
Filter	キャプチャーするハ	パケットのフィルタを行います。
Apply	設定を保存します。	0

8-1 Mirror 機能のEnableおよびMirrorの設定 Mirror機能の有効、Mirror Portの設定は次の手順でおこない ます。

例では、Port No 2をミラーポートに設定し、Port No 4の送 受信パケットをモニタするように設定します。

- 1 Port No 2の Capture」をクリックします。
- 2 Port No 4の Ingress&Egress」をクリックします。
- 3 「Enable」をクリックします。
- Apply をクリックします。
   Port Miroringの設定を有効にするには、「Enable」を選び Apply をクリックします。



#### 8-2 Mirror設定の変更

Mirror設定の変更は次の手順でおこないます。

例では、ミラーポートをPort No 2からPort No 5に変更し、 Port No 4のモニタを無効にし、Port No 3の送信パケットを モニタするように設定します。

- 1 Port No 5の Capture」をクリックします。
- 2 Port No 4の「OFF」をクリックします。
- 3 Port No 3の Egress Only をクリックします。
- 4 「Enable」をクリックします。

5 [Apply をクリックします。 Port Mirroringの設定を有効にするには、「Enable」を 選び Apply をクリックします。 Captureを設定できるポートは1ポートのみです。

NEX		Port Mirroring
		@ Enable C Disable
	ort No	Status
	1	Capture Cingress&Egress CingressOnly CEgressOnly #OFI
	2	Capture Cingress&Egress Cingress Only CEgress Only #OFI
	3	Capture Cingress&Egress CingressOnly @EgressOnly COF
	4	Capture Cingress&Egress CingressOnly CEgressOnly #OFI
	5	Capture Cingress&Egress CingressOnly CEgressOnly COP
	6	Capture Cingress&Egress CingressOnly CEgressOnly #OF
	7	Capture Cingress&Egress CingressOnly CEgressOnly #OFI
	8	Capture Clagress&Egress ClagressOnly CEgressOnly #OP
		Apply Filter Back

# 8-3 Mirror機能の無効及び削除 Mirror機能の無効及び削除は下記手順にて行います。

- 1 「Disable」をチェックします。
- 2 すべてのポートの「OFF」をチェックします。
- 3 [Apply ]をクリックすることにより機能を無効にするこ とができます。
#### 8-4 Filter機能

本製品ではMirrorするパケットをIngress MAC Address、 Ingress Divider、Egress MAC Address、Egress Dividerにて フィルタすることができます。

🖥 Heb Smart Switch – Microsoft Biterret Explorer				@ ×
ントイル(の 編集(1) 株式(2) お外に入り(1) シール(1)	NI76			193
+#5·→·@]] 십 및0## @]BMCAD @	30fa 3 4 3 3 3 3 3 3			
PP12.7.429 10 http://192.108.1.254/hei/loeik/tei		. 6	2840	10-0 10
Concentration      Concentr	Mirror Filter Configuration           Inpres Filter         4 All France. C Source Address C Destination Address           Inpres MMC Address [M - [M			
- Smo - Arcon - Arcon - Arconsectorio	Epress Civiler			
2)ページが表示されました		12岁~3	tol-	

#### 画面の説明

Ingress Filter	Source Address/Destination Address/All Frames
	を選択できます。
Ingress MAC Address	IMAC Addressを指定できます。
Ingress Divider	Port番号を指定できます。
Egress Filter	Source Address/Destination Address/All Frames
	を選択できます。
Egress MAC Address	MAC Addressを指定できます。
Egress Divider	Port番号を指定できます。

## 9. QOS

### 本製品は、Port-Base QOS、802.1p QOS、MAC-Based QOSを サポートしています。

1950 Smart Switch - Morosoft Internet Explorer		_@X
フィイル包 編集(1) 表示(2) お外に入り(3) ツール(2)	NI76	- 10 C
HES・+ ② ③ ① ③ ● + 45年 ④BRCAS	9x10 3 2 3 3 3 3 3 5	
1/12/2020 Amp://1021081.254/hei/loeintei		· (~840 15.0 ×
	0	
	Quality Of Service	
	C Enable @ Disable	
Switch		
	Transmit Queue Algorithm	
	C Highest Queue Preempt	
	Weighted Bound-Bokin	
	DOS Type	
	Port-Based 008	
System	F 802.1P 0/0.5	
	Apply Configure Back	

Enable QOS機能を有効にします。 Disable QOS機能を無効にします。無効にした場合、本製品は全てのパケッ トをFirst In First Serveモードで取り扱います。 Transmit Queue Algorithm High Queue Preemptを選択すると、本製品はQueue PriorityのHighestから 送信します。Highest以下のPacketはWRRモードで送信します。 Weighted Round Robinを選択するとすべてのパケットをWRRモードで送信します。 QOS Type Port-Base QOS Typeを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P QOSを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P QOSを選択すると当該QoS Typeが有効になります。 Priority ID to TX Queue ID Map 各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。 802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	Enable/Disable
Disable QOS機能を無効にします。無効にした場合、本製品は全てのパケッ トをFirst In First Serveモードで取り扱います。 Transmit Queue Algorithm High Queue Preemptを選択すると、本製品はQueue PriorityのHighestから 送信します。Highest以下のPacketはWRRモードで送信します。 Weighted Round Robinを選択するとすべてのパケットをWRRモードで送信します。 QOS Type Port-Base QOS Typeを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P QOSを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P QOSを選択すると当該QoS Typeが有効になります。 Priority ID to TX Queue ID Map 各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。 802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	Enable QOS機能を有効にします。
トをFirst In First Serveモードで取り扱います。 Transmit Queue Algorithm High Queue Preemptを選択すると、本製品はQueue PriorityのHighestから 送信します。Highest以下のPacketはWRRモードで送信します。 Weighted Round Robinを選択するとすべてのパケットをWRRモードで送信します。 QOS Type Port-Base QOS Typeを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P QOSを選択すると当該QoS Typeが有効になります。 Priority ID to TX Queue ID Map 各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。 802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	Disable QOS機能を無効にします。無効にした場合、本製品は全てのパケッ
Transmit Queue Algorithm         High Queue Preemptを選択すると、本製品はQueue PriorityのHighestから         送信します。Highest以下のPacketはWRRモードで送信します。         Weighted         Round Robinを選択するとすべてのパケットをWRRモードで送信します。         QOS Type         Port-Base QOS Typeを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P         QOSを選択すると当該Qos Typeが有効になり、802.1P         QOSを選択すると当該Qos Typeが有効になり、802.1P         QOSを選択すると当該Qos Typeが有効になります。         Priority ID to TX Queue ID Map         各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。         802.1p Priority Level to Priority ID Map         各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。         Tx Queue Weight Setting	トをFirst In First Serveモードで取り扱います。
High Queue Preemptを選択すると、本製品はQueue PriorityのHighestから 送信します。Highest以下のPacketはWRRモードで送信します。 Weighted Round Robinを選択するとすべてのパケットをWRRモードで送信します。 QOS Type Port-Base QOS Typeを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P QOSを選択すると当該QoS Typeが有効になります。 Priority ID to TX Queue ID Map 各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。 802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	Transmit Queue Algorithm
送信します。Highest以下のPacketlはWRRモードで送信します。 Weighted Round Robinを選択するとすべてのパケットをWRRモードで送信します。 QOS Type Port-Base QOS Typeを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P QOSを選択すると当該QoS Typeが有効になります。 Priority ID to TX Queue ID Map 各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。 802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	High Queue Preemptを選択すると、本製品はQueue PriorityのHighestから
Weighted Round Robinを選択するとすべてのパケットをWRRモードで送信します。 QOS Type Port-Base QOS Typeを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P QOSを選択すると当該QoS Typeが有効になります。 Priority ID to TX Queue ID Map 各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。 802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	送信します。Highest以下のPacketはWRRモードで送信します。
Round Robinを選択するとすべてのパケットをWRRモードで送信します。         QOS Type         Port-Base QOS Typeを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P         QOSを選択すると当該QoS Typeが有効になります。         Priority ID to TX Queue ID Map         各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。         802.1p Priority Level to Priority ID Map         各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。         Tx Queue Weight Setting	Weighted
QOS Type Port-Base QOS Typeを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P QOSを選択すると当該Qos Typeが有効になります。 Priority ID to TX Queue ID Map 各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。 802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	Round Robinを選択するとすべてのパケットをWRRモードで送信します。
Port-Base QOS Typeを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P QOSを選択すると当該Qos Typeが有効になります。 Priority ID to TX Queue ID Map 各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。 802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	QOS Type
QOSを選択すると当該Qos Typeが有効になります。 Priority ID to TX Queue ID Map 各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。 802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	Port-Base QOS Typeを選択すると当該QoS Typeが有効になり、802.1P
Priority ID to TX Queue ID Map 各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。 802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	QOSを選択すると当該Qos Typeが有効になります。
各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。 802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	Priority ID to TX Queue ID Map
802.1p Priority Level to Priority ID Map 各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	各プライオリティIDに対応するTxキューIDを登録します。
各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。 Tx Queue Weight Setting	802.1p Priority Level to Priority ID Map
Tx Queue Weight Setting	各802.1pプライオリティ・レベルに対応するプライオリティIDを登録します。
	Tx Queue Weight Setting
各Txキューに対応するWeight(1~255)を登録します。	各Txキューに対応するWeight(1~255)を登録します。

# 9-1 QOSの設定

🚰 Web Smart Switch – Microsoft Biternet Explorer	4.0794.6	. C ×
+Es O O A Ost liberia	navor Restar CALEX- ALCE FILX	
37/Fib.73(2) (1) http://1921081.256/hei/loein/tei		· 62840 0.00 W
	Quality Of Service	
COMMUNICATIONS	∉ Enable ⊂ Disable	
Switch	Transmit Queue Algorithm	
	# Highest Queue Preempt	
	<ul> <li>Weighted Round-Robin</li> </ul>	
	COS Type	
	Port-Based GOS	
System	II 802.1P 0/05	
	Apply Configure Back	
		_
(c) ページが表示されました		● ∞

QOSの設定を有効にするときは、次の手順で設定します。

- 1 Transmit Queue Algorithmを選択します。(例: Highest Queue Preempt)
- 2 QOS Typeを選択します。(例: Port-Based QOS)
- 3 「Enable」をチェックします。
- 4 [Apply をクリックすることによりQOSを有効にできます。

## 9-2 QOSの設定変更

🚰 Hith Smart Switch – Microsoft Biternet Explorer		2 (C) ×
274/AD ###10 #RV ##L200 2-AD A		e7
7/1/2/20 10/1/21/001.254/te /doct/di		- (~840 U.0 *
	Quality Of Service	
	∉ Enable ⊂ Disable	
Switch	Transmit Queue Algorithm	
	C Highest Queue Preempt	
	@ Weighted Round-Robin	
	DOS Type	
Sustam	Port-Based UOS	
Syatom	Mark Confirm Red	
	repro-	
e)ページが表示されました		● ⇔==> 🖄 3-32

すでに有効になっているQOSの設定を変更するときは、次の 手順でおこないます。

- 1 Transmit Queue Algorithmを変更します。(例: Highest Queue PreemptからWeighted Round Robinに変更)
- 2 QOS Typeを変更します。(例: Port-Based QOSから 802.1P QOSに変更)
- 3 [Apply をクリックすることによりQOSの設定を変更できます。

# 9-3 QOSの設定の無効

🚰 lieb Swart Switch – Microsoft Biternet Explorer		_ @ ×
29414(2) 編集(2) 表示(2) お知(2)(5)(3) シール(2)	N8789	<b>19</b>
+#5 · → · ② ③ ③ ③ ◎## ④BMEAn (	3ara 3 🖏 3 🗉 🗑 👦	
37F1-23(2) 1 http://192108.1.254/hei/loein.tei		· 5-8840 10-0 10
	Quality Of Service	<u></u>
	C Enable @ Disable	
Switch	Transmit Duaue Algorithm	
	C Highest Queue Preempt	
	Weighted Round-Robin	
	COS Type	
Address Management	P Port-Based QDS	
System	II 902.1P 00.8	
	Apply Contigure Back	
2) オークが表示が1ました		- 図3-33

すでに設定されているQOSの設定を無効にします。

- 1 「Disable」にチェックします。
- 2 [Apply をクリックすることによりQOSの設定を変更できます。

## 10. Setup

System Configuration ページはスイッチにマネージメント 情報設定を行います。



#### 次のパラメータは設定/表示することができます。

IP Address	本製品のマネージメントにアクセスするときのIPアドレスを
	指定できます。
Subnet Mask	ネットワークマスクを設定します。
Default Gataway	Default Gatawayアドレスを設定します。
MAC Address	コンフィグレーションポートのためのMACアドレス(読み込
	み専用)
Firmware Version	ファームウエアバージョン(読み込み専用)

## 11. Account

Account Settingは本製品にログインするためのユーザー 名・パスワードを設定します。

本製品は1つのログインアカウントを登録できます。



User Name	ユーザー名(最大6文字。初期設定は"admin" )
Password	パスワード(最大8文字。初期設定は"0000")

## 12. Reset System

本製品はWEBブラウザからリブートおよびシステムのリ セットができます。

(リセット:設定を工場出荷時の初期状態に戻します。)



Reboot Only	設定は現状のままリブートを行います。
Reboot after Write Default	設定を全て工場出荷時の初期状態に書き換え
	てリブートします。

本製品は、前面パネルにあるリセットボタンを使用し、 設定を工場出荷時の初期状態に書き換えることもできま す。

- ・設定を工場出荷時の初期状態に書き換えるには、DIAG LEDが点灯するまでリセットボタンを2秒以上押して ください。
- ・システムがブートアップできないときは、電源投入後 7秒以上消灯しています。電源投入前にリセットボタ ンを押したままにするとDIAG LED表示は点滅し設定 を工場出荷時の初期状態に書き込み開始します。

上記が終了後、本製品は工場出荷時の初期状態の設定に なっています。

システムがリブートしている時間は約5秒です。WEBブ ラウザで設定するときは、再度ログインする必要があり ます。

#### 13. Firmware Update

#### 本製品のファームウエアを更新します。 ファームウエアの更新にはTFTPサーバが必要です。 CD-ROM内にTFTP32.exeが収録されています。

>>/A/D 회원() 87(상 89(C)0(8) 수프5·→·② 3 3 (200) 43	9-40 AR789	1
+#5·→·@]]]]]]@##]]]		
	BACA CATA O CONTA O CONTA O	
719-12-2020 10110011254/161/1061/161	- 6-846 U.S	*
PLANEX COMMANICATION     Switch     Proc State     Commanication     Commanica	Firmware Lipides Arr the -Lipides button is pressed, please well while update request is being processed. After update is complete, the -welce will request the submaticity V your series are requested as the request is being processed. If the -Lipides - button is the -Lipides - button - butt	-
Anno     Account     Account     Account     Account     Account     Account     Framewore Update	index a	
		ন্থাত ০ব
こ) ページが表示されました	C-9-30F	I⊠I3-37

TFTP Server IP Address	TFTP サーバのIPアドレスを入力します。
Firmware File Name	ダウンロードするファームウエアファイル名を入力
	します。

[Update をクリックするとファームウエアのダウンロードが はじまります。

ダウンロードが完了すると、ファームウエアの更新がはじま ります。

ファームウエアの更新が完了すると自動的に再起動されます。

付A. トラブルシューティング

本製品に接続した機器間の通信ができないときは、次の点を確認してくだ さい。

- ・機器を接続しているポートのLink/Act LEDが点滅または点灯し ているか確認してください。消灯しているときは、本製品と接 続した機器との間でリンクが確立していません。
- ・特定のポートと通信できないときはVLANが設定されている可 能性があります。本製品のWEBブラウザ設定画面を参照し、 VLANの設定を確認してください。
- ケーブル不良の可能性があります。正常に通信ができている他のケーブルと交換してください。
- ・接続しているポートを他のポートに替えてください。その状態 で通信ができるようであれば本製品のポート不良です。

# *付*B.仕様

型番	SW-0208G
最大ポート数	8
ポート	1000Base-T × 8
	1000Base-SX/LX ×2
Autonegotiation	全ポート対応
LED インジケータ	Power, DIAG, Link/ACT, 1000M
スイッチング方式	ストアアンドフォワード
スイッチングファブリック	16Gbps
フィルタリング速度	14880パケット/秒 10BASE
	148800パケット/秒 100BASE
	1488000パケット/秒 1000BASE
パケットバッファー容量	1.5Mbit
スイッチングデータベース	MAC アドレス:8000個
VLANグループ数	255
プライオリティー対応	Port Base Priority, Weighted Round
	Robin, 802.1Q Base QOS Priority
ネットワーク管理	Config Port
ファームウエア	TFTP
寸法(WxDxH)	252x125x44
重量	1.3kg
消費電力	20W
入力電圧	100-240V
入力周波数	50/60MHz
EMI	FCC、CE、VCCI、C-Tick